
炭素市場エクスプレス メールマガジン 第15号 (2018年8月28日発行)

こんにちは、炭素市場エクスプレス事務局です。

◇トピックス◇

■□ 新着コラム！

- ジャカバリン・スポーツシティ 1.6MW 太陽光発電導入プロジェクト

■□ 政府機関の報道発表

- 平成30年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の二次公募について（環境省）

■□ イベント・セミナー情報

- タイにおける JCM の実施に関するセミナー開催案内（環境省・タイ王国天然資源環境省・TGO・GEC 主催、タイ・バンコク）
- アジア太平洋カーボンフォーラム 2018 における JCM の情報発信報告（シンガポール・セントーサ島）

◆「コラム」に、新しい記事をアップしました！◆

【コラム第49弾！】 ジャカバリン・スポーツシティ 1.6MW 太陽光発電導入プロジェクト

2018年8月～9月にかけて、4年に一度の国際総合競技大会であるアジア競技大会2018がインドネシアで開催されています。大会の会場となっているパレンバン市のジャカバリン・スポーツシティに、日本企業とインドネシア企業が共同で太陽光パネルを設置しました！発電された電力はグリッドへ供給され、CO2排出削減に貢献します。

現地でも25件以上のメディアで取り上げられ...

本投稿の写真など、続きは Facebook ページをご覧ください。（海外環境協力センター Facebook ページ）

⇒ <https://www.facebook.com/jcm.oecc/>

この投稿への「いいね！」お待ちしております。
「シェア」でさらに“友達”にもご紹介くださいませ。

こちらでもご覧いただけます。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/columns/>

◆平成 30 年度「二国間クレジット制度資金支援事業のうち設備補助事業」の二次公募について（環境省）◆

途上国において優れた低炭素技術を活用し、温室効果ガスを削減するとともに、我が国の貢献に応じて JCM クレジットの獲得を目指す二国間クレジット制度(JCM)の推進に向けて、環境省として JCM の下で行う事業に対して初期投資費用の一部を補助する JCM 設備補助事業の平成 30 年度二次公募を行います。

募集期間：2018 年 8 月 27 日（月）～11 月 30 日（金）正午

詳細は環境省報道発表をご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/105898.html>

政府機関の報道発表一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/infos/latest/>

◆イベント・セミナー情報◆

■2018 年 9 月 11 日

タイにおける JCM の実施に関するセミナー開催案内（環境省・タイ王国天然資源環境省・TGO・GEC 主催、タイ・バンコク）

この度、日本環境省及び公益財団法人地球環境センターは、タイ王国天然資源環境省及びタイ温室効果ガス管理機構と共催で、2018 年 9 月 11 日（火）にバンコクにおいて、「タイにおける JCM の実施に関するセミナー（Seminar on the JCM Implementation in Thailand）」を開催しますので、お知らせいたします。

日本環境省では、JCM の設備補助事業を活用し、優れた低炭素技術の途上国への展開を行っております。これまで 17 か国との間で JCM を開始するための二国間文書に署名しておりますが、その中でもタイでは 26 件(2018 年 6 月現在)の JCM 設備補助事業が進められており、JCM パートナー国の中で 2 番目に大きな規模です。当該セミナーは、日本・タイ両国の政府関係者及び民間企業向けに開催するものであり、JCM 事業の概要や成果を共有するとともに、JCM 事業発掘や JCM 事業のスケールアップの契機とすることを目的としています。

アジェンダや発表者の詳細、申込み方法は GEC ウェブページをご覧ください。

⇒ http://gec.jp/jcm/jp/news/jcm2018thailand_pre/

■2018 年 7 月 11 日～13 日

アジア太平洋カーボン・フォーラム (IETA・UNFCCC 事務局・ADB・世界銀行・IGES 主催、シンガポール・セントーサ島)におけるブース出展・サイドイベント開催報告 (OECC)

(一社)海外環境協力センター(OECC)はアジア太平洋カーボン・フォーラム 2018(APCF2018)会場内に展示ブースを出展し、JCM に係る各種資料を展示・配布するとともに来場者に対する情報提供を行いました。APCF2018 では全 20 ブースの出展がありましたが、OECC の展示ブースには 3 日間で約 100 名が来場しました。OECC は約 40 名と面談を実施し、意見交換するとともにコンサルテーションを提供しました。

また、APCF2018 期間中は約 30 本のイベント (ハイレベルセグメント 4 本、プレナリー会合 2 本、ワークショップ 17 本、サイドイベント 10 本)が開催されました。会期初日のハイレベルセグメント DAY において、OECC は APCF サイドイベントとして「プロジェクト形成のヒント: JCM の実施経験より (Development of Projects: Tips Gained through the JCM Experience)」を開催しました。

冒頭はフレーミング・プレゼンテーションとして、OECC より JCM 案件形成の過程例を共有し自律発展型の案件を紹介した後、タイ温室効果ガス管理機構事務局長、フィリピン環境管理局気候変動室長、IGES 気候変動とエネルギー領域ディレクターをパネリストに迎え、効率的かつ効果的な NDC の達成に向けた JCM の有効な活用方策について議論しました。

APCF2018 では、アジア太平洋地域で実際にプロジェクトを形成するプレイヤー及び炭素市場における議論へ影響力を持つインフルエンサーの来訪が目立ち...

来場者と意見交換したトピックスなど、続きはこちらをご覧ください。

⇒ https://www.carbon-markets.go.jp/jp_info/jp_info_event/y_2018/apcf2018/

◎● 二国間クレジット制度（JCM）の情報はこちらをご覧ください。

⇒ <https://www.carbon-markets.go.jp/jcm/index.html>

◎● 炭素市場エクスプレスのリンク用バナーをご用意いたしました。

ご利用の方は、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

⇒ お問い合わせフォーム (<https://www.carbon-markets.go.jp/contact/>)

◆メールマガジン・その他問い合わせは、下記お問い合わせフォームより事務局までご連絡ください。

<https://www.carbon-markets.go.jp/contact/>

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<https://www.carbon-markets.go.jp/newsletter/>

■□発行・編集□■

炭素市場エクスプレス事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3階

URL: <https://www.carbon-markets.go.jp/>

お問い合わせフォーム: <https://www.carbon-markets.go.jp/contact/>

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。